

Y12b 「君もガリレオ」プロジェクト（世界天文年 2009 日本委員会主催企画）が目  
指すもの

縣秀彦、関口和寛、高田裕行、吉田二美、伊東昌市（以上国立天文台）、苅谷麻子（ICU）、遠藤勇夫（杉並区科学館）、花岡靖治（オルビス）、川村晶、阿部昭（星の手帖社）ほか「君もガリレオ」プロジェクト

「君もガリレオ」は、ガリレオが初めて天体観測をしたのと同程度の口径の小型望遠鏡を、アジアを中心とした各国に安価で提供することで、子どもたちが、かつてガリレオが体験した驚きや発見を追体験することを目的としている教育プロジェクトである。「君もガリレオ」用望遠鏡としては、次の6項目すべてを満たすものを候補とした。(1) ガリレオが1609年に使用したのと同じ口径4cm程度の望遠鏡とする（光学系はガリレオ式でなくてよい）。(2) 望遠鏡の仕組みを理解しやすいよう組立式とする。(3) 対物レンズは色消しガラスレンズを使用し、光学性能について検定済である。(4) 世界中に配布可能なよう英語版の説明書等を用意できる。(5) 数千個/月程度以上の量産が可能である。(6) 10ドル程度で販売可能。国内で手に入る手作り望遠鏡を調査した結果、IYA2009日本委員会企画員会では、今のところ次の2つの望遠鏡を「君もガリレオ」用望遠鏡として認定している。(A) 10, *handy4cm telescope kit* (*Hoshi - no - Techou Inc., Japan*) (B) 20, 4cm telescope kit (*ORBYS Inc., Japan*) 講演では、これらの望遠鏡を用いて実施した木星衛星の観察イベントの評価等を含め、来年の「君もガリレオ」イベントの全容について紹介し、教育的な効果について考察する。